

事業：平和祈念事業	整理 番号	0042
-----------	----------	------

事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		1,172	コスト情報・評価	総コスト（千円）		2,600	総合評価	B	妥当性	A
	財源内訳	一般財源	1,172		内訳	事業費	1,172			効率性	A
		国府支出金	0			人件費	1,428			有効性	B
		地方債	0			公債費	0		ご遺族が高齢化し、参加者が減少傾向にある。		
		その他特定財源	0			一人あたり（円）	23				
						世帯あたり（円）	55				
						評価理由					

今後の方向性	河内長野市遺族会と協議、調整を行い、適正な内容を検討していく。
--------	---------------------------------

目的	戦没者を追悼し、恒久平和を祈念する。
目標	市内19か所の戦没者墓地等の巡拝を行う。また、追悼式を主催者、遺族会、来賓等を含め200名程度参加により開催する。

今後の方向性	実施の縮小等、引き続き検討が必要。
--------	-------------------

評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	戦没者の遺族等
	A	A	B		

事業：平和祈念事業

市内出身の戦没者 947 名の霊を慰め、追悼の誠を捧げ、平和の大切さと意識をたかめ、恒久平和を祈念した。

細事業：平和祈念事業

1. 戦没者墓地巡拝

市内の戦没者 900 余柱を慰霊・追悼し、恒久平和を祈念するため、8 月に、市内戦没者等墓地 19 ヶ所を巡拝した。巡拝には市、市議会、遺族会・傷痍軍人会・社会福祉協議会等の各代表者が参加した。



2. 戦没者追悼式

11 月に、「河内長野市戦没者追悼式」を開催し、多くのご遺族や関係者の参列を頂き、先の大戦における戦没者に対し、追悼の誠を捧げ、恒久平和を祈念した。



本市は、戦没者各位の尊い犠牲とご遺族皆様方をはじめとする全市民の努力に支えられ、戦後の混乱期を乗り越え、良いまちづくりに邁進し、発展を遂げてきた。これまで築き上げてきた繁栄を、次の世代に継承することはもちろん、命の尊さや平和の尊さを永遠に語り継いで行くことは重要な責務であり、戦没者の方々の尊い犠牲と、ご遺族の皆様方のたゆみない努力の上に築かれた今日の平和と繁栄は、二度と手放してはならないものである。先の大戦から学び取った多くの教訓を忘れることなく、平和の大切さと意識をたかめ、恒久平和を祈念するものである。